

PCS (パワーコンディショナ)

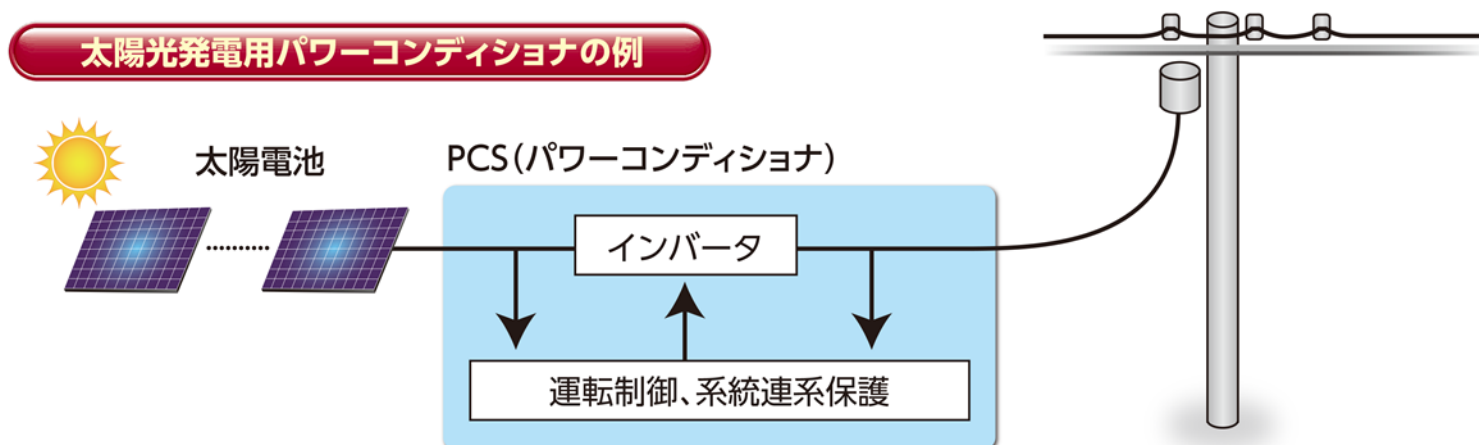
Power Conditioning System の略^{注)}で太陽電池、燃料電池、ガスエンジン等の発電電力を系統電力に変換する機能を備えた装置であり以下の機能があります。

- 発電電力の制御 (直流を交流に変換するインバータ機能)
(太陽電池、燃料電池、ガスエンジン等の発電量に応じて出力電力を制御)
- 運転制御機能 (発電状況に応じて運転開始 / 停止)
- 系統連系保護機能 (系統の異常を検出して動作を停止)

関連用語

- パワーコンディショナの電力変換効率
- 系統連系
- 単独運転
- スマートインバータ

注) 系統連系規程 (JEAC 9701) では Power Conditioning Subsystem の略としている。PCS という用語は米 NREL の研究者が使用していたものが日本で紹介され広まったもの。IEC では Power Converter や Power Conditioning Equipment (PCE) が使われている。欧米では一般に再生可能エネルギーの逆変換装置は inverter と呼称されることが多い。なお、「パワコン」は和製英語。



(2024.6)